

国際農業工学レポート

国際協力における国際開発コンサルタントの役割について

国際開発コンサルタントの役割は主に七つに分けられる

1、 農業、農村開発

持続的な農業による安定的な食料供給ができるように支援する

2、 水資源、防災

限られた水資源を有効活用し、総合的水資源管理を支援する

3、 コミュニティ開発、地域開発

実践的なコミュニティ形成、また実践に必要な人材の能力向上を支援する

4、 自然環境保全、環境管理

住民の生産活動との調和を図りながら、自然環境や流域の保全を支援する

5、 研修事業、研修プログラム

開発途上国の国造りの中核となる技術者、行政官に対し技術研修を行う

6、 紛争予防、平和構築

紛争によって失われた基礎的インフラや疲弊した農業資産システムの復旧、また、紛争予防や再発の防止に役立つ支援をする

7、 エネルギー開発

再生可能エネルギーの推進を支援する

講義で最も印象に残ったキーワード

印象に残ったキーワードは仕事のやりがいです。ある村にいったときに、村人に「神のおかげで救世主がこの村にくるといっていたが、あなたでしたか」といわれてとても感謝され、それが仕事のやりがいとなり、これまでの努力が報われたと講義でいっていた。仕事はどれもつらいものであり、仕事のやりがいを感じることは仕事を続ける上でかせないものとなっている。私も将来声を大にしていえるやりがいを見つけられるような仕事に就きたいと感じた。